吉田南中だより

令和６年１月２９日
鹿児島市立吉田南中学校

吉田南中学校ＨＰ

２月の主な行事

２月					
日	曜	行　事　内　容	日	曜	行　事　内　容
1	木	ﾒﾃﾞｨｱﾘﾃﾗｼｰ講座　ＰＴＡ理事会	15	木	３年集金日
2	金	テスト前部活動停止（～９日）	16	金	学級専門部会
6	火	学年朝会	20	火	学年･学級ＰＴＡ　授業参観　学校保健委員会
7	水	学年末テスト（～９日）	21	水	１年環境学習⑥　２年キャリアデー⑤⑥
10	土	土曜授業・第2回ｽｸｰﾙﾄﾞﾘｰﾑﾌﾟﾗﾝ	22	木	生徒会専門委員会
12	月	振替休日	23	金	天皇誕生日
13	火	１年集金日	27	火	生徒朝会
14	水	２年集金日	28	水	２年生健康教室⑤

３年生高校入試スタート！！

＜練習する下級生＞

１月２２日より，今年の私立高校の入学試験が開始されました。それにあわせて，３年生の進路実現に向けて，生徒会主催の激励会を行いました。生徒会役員作成の応援スライドを映した後，例年送っているエールは，現執行部の提案で，全員が円陣を組み，下級生から３年生に向けて群読による激励の言葉を送る形に変更して実施しました。すでにあるものを「よりよくする」という，前進思考の生徒会の姿勢が素晴らしいと思います。

また，「私たちのためにこのような会を開催していただきありがとうございます。全力で頑張ります。」と３年生代表がお礼と決意の言葉を述べました。

１月末で私立高校の入学試験も終了し，公立高校の入試へと続いていきます。全ての３年生が，希望を実現できるように祈りたいと思います。

『３年生，頑張れ！』

図画工作･美術学習発表展　＜市立美術館にて＞

今年も，標記の作品展が，下記の要領で開催されます。

本校の生徒の作品も多数展示されます。日頃の授業での取組を知っていただく上でも，是非ご覧いただきたいと思います。

１　日時　…　１月２４日（水）～2月２日（金）　１月２９日（休館日）を除く

２　場所　…　市立美術館（９：００～１８：００，最終日は～15：00）

２－２　春の祭典出場

１月２１日（日），本校の２－２が学校代表として「春の祭典」に出場しました。この「春の祭典」は県中学校教育研究会音楽部会が主催の，鹿児島県中学校音楽コンクールという，県内すべての中学校に向けて開かれているコンクールです。本校もそうですが，一般的な中学校では校内コンクールの結果，１クラスが出場することが多いようです。

１１月の合唱コンクールから２か月，授業ではもちろんのこと，朝や放課後の練習を経て，本番を迎えました。

お昼前に学校に集合，音楽室で最後の練習をして宝山ホールに向かいます。会場には多くの保護者や職員が駆けつけ，見守る中での演奏でした。終わった後の笑顔が印象的でした。お疲れ様でした！

子供たちのために　よりよい教育を　＜保護者アンケートの結果＞

評価基準　＝　４：そのとおり　　３：だいたいそのとおり　　２：やや努力不足　　１：全くそうでない

二学期末に実施いたしましたアンケート調査（保護者の方の子供へのかかわり）の結果をお示しします。

項目	番号	質問内容	平均評価 前期	平均評価 後期
志・誇り	１	意識した行動の推進	2.9	2.9
	２	主体的に考え行動すること	2.8	2.9
	３	地域活動や家庭の手伝い	2.5	2.6
	４	地域社会との「つながり」	2.5	2.6
心豊か	５	人権の大切さ	2.9	3.1
	６	あいさつや会釈，言葉遣い	3.1	3.2
	７	ボランティア	2.5	2.6
	８	いじめ	3.3	3.4
	９	読書習慣	2.1	2.2
たくましく	１０	安全・健康・防火防災	2.6	2.8
	１１	感染症の予防意識	3.1	3.2
	１２	規則正しい生活	2.8	2.9
	１３	運動や体力づくりの意識	2.7	2.7
	１４	性教育やメディア教育	2.6	2.7
	１５	ストレスや困難への対処	2.7	2.8
未来を切拓く	１６	分からないことの解決	2.9	2.9
	１７	「予習・授業・復習」	2.7	2.7
	１８	子供と話す機会をもつ	3.1	3.2
	１９	自分で調べ，学ぶこと	2.9	2.9

＜分析＞

各御家庭で,ほとんど全ての項目に向上している姿が見られ,ご協力くださっている様子がうかがえます。何よりも，回答者が70名程度から100名を超えていたことに皆さんの協力態勢を感じることでした。

生徒と職員・保護者の回答をまとめたものをＨＰにアップしています。参考に御覧ください。

「はがき」肉筆の文字に気持ちをこめて

令和６年がスタートして約１か月が経ちました。今年もよろしくお願いいたします。

年賀状の交換という日本の習慣は素敵な習慣だと思いますが，最近は書かない人も増えたようです。

アンジェラ・アキさんの「手紙～拝啓十五の君へ～」は，未来の自分に向かって書いた手紙です。将来の自分宛ての手紙に，今の自分の気持ちが載せてあります。

数十年後のあなたは，過去の自分のひたむきな気持ちや努力に感謝すると思います。だから，今を頑張れ。

私は，ハガキの手紙を書くことが嫌いではありません。それは，四十代半ばの頃，職場の上司から，「お世話になったら必ず，ハガキ一枚でも書くのが礼儀ですよ」と教えてもらったからです。最初の頃は，一枚を書くのに長時間を要しましたが，最近では，短時間で書くことができるようになりました。私の場合，表書き（名前と住所）を書いてから，裏書きをします。下書きもせずに書き始めるのですが，少々の字の乱れやねじれは御愛嬌とばかりに一気に書き上げます。書いた後に読みなおし，必要であれば，言葉を付け加えます。

仕事のお礼に感謝の気持ちを込めて書きます。ハガキで縁をつくっていくのも楽しみです。一方通行に終わることもありますが，ラブレターではありませんので返事は期待していません。相手に届くプレゼントのようなものだと思っています。いただいた場合も何回も読みながら，相手のことを思うことができます。気持ちを込めて書き，読みます。　　（参考：「手紙～拝啓君へ十五の君へ」アンジェラ・アキ作詞）

校長　塚元　宏雄